

運用報告書（全体版）

楽天ボラティリティ・ファンド （毎月分配型）／（資産成長型） ＜愛称：楽天ボルティ＞

（毎月分配型）

第115期（決算日：2023年11月13日） 第118期（決算日：2024年2月13日）
第116期（決算日：2023年12月12日） 第119期（決算日：2024年3月12日）
第117期（決算日：2024年1月12日） 第120期（決算日：2024年4月12日）

（資産成長型）

第20期（決算日：2024年4月12日）

受益者の皆様へ

平素は当ファンドにご投資いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、当ファンドは、このたび上記決算を行いましたので、当期間の運用状況につきまして、ご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

楽天投信投資顧問株式会社

<https://www.rakuten-toushin.co.jp/>

東京都港区南青山二丁目6番21号

本資料（運用報告書（全体版））の記載内容のお問い合わせ先

TEL：03-6432-7746

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

※お客様のお取引内容等につきましては販売会社にお問い合わせください。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。（両ファンド共通）

商品分類	追加型投信／内外／資産複合／特殊型
信託期間	2014年4月23日から2034年4月11日まで
運用方針	「楽天ボラティリティ・ファンド（適格機関投資家専用）」（「主要投資先ファンド」）を主な投資対象とすることにより、主として、ボラティリティ関連指数に連動する投資商品（ボラティリティ関連資産）への実質的な投資を行い、投資信託財産の成長を目指します。また、投資信託財産の一部を、米国短期国債を主な投資対象とする上場投資信託証券（ETF）に投資します。 主要投資先ファンドにおいて、組入外貨建資産の割合に応じて対円での為替ヘッジを行います。ヘッジ比率は80%程度以上を基本とします。
主要投資対象	投資信託証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

■本資料の表記に関する注記

- ・金額等の数値は表記未満切捨または四捨五入により表示しております。このため、各項目の合計の値が合計欄と一致しないことがあります。
- ・－印は、組入・売買が無いことを示します。

最近5作成期の運用実績

決算期	(分配落)	基準価額		投資信託証券 組入比率	純資産総額	
		税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率			
	円	円	%	%	百万円	
第16 作成期	91期(2021年11月12日)	7,351	80	3.3	99.1	608
	92期(2021年12月13日)	6,792	80	△6.5	94.3	615
	93期(2022年 1月12日)	7,034	80	4.7	98.0	646
	94期(2022年 2月14日)	6,086	50	△12.8	98.3	576
	95期(2022年 3月14日)	5,818	50	△3.6	99.2	519
	96期(2022年 4月12日)	5,793	50	0.4	99.0	526
第17 作成期	97期(2022年 5月12日)	5,516	30	△4.3	98.9	497
	98期(2022年 6月13日)	5,479	30	△0.1	99.2	484
	99期(2022年 7月12日)	5,421	30	△0.5	99.6	486
	100期(2022年 8月12日)	5,694	30	5.6	99.2	511
	101期(2022年 9月12日)	5,561	30	△1.8	99.7	500
	102期(2022年10月12日)	5,520	30	△0.2	99.6	496
第18 作成期	103期(2022年11月14日)	5,563	30	1.3	99.6	484
	104期(2022年12月12日)	5,636	30	1.9	98.7	489
	105期(2023年 1月12日)	5,746	30	2.5	98.9	492
	106期(2023年 2月13日)	5,727	30	0.2	99.6	482
	107期(2023年 3月13日)	5,594	30	△1.8	99.1	472
	108期(2023年 4月12日)	5,568	30	0.1	99.1	465
第19 作成期	109期(2023年 5月12日)	5,668	30	2.3	99.5	471
	110期(2023年 6月12日)	6,095	30	8.1	99.1	579
	111期(2023年 7月12日)	6,253	30	3.1	100.0	572
	112期(2023年 8月14日)	6,161	30	△1.0	99.6	477
	113期(2023年 9月12日)	6,256	30	2.0	99.0	481
	114期(2023年10月12日)	6,000	30	△3.6	99.2	460
第20 作成期	115期(2023年11月13日)	5,975	30	0.1	99.4	455
	116期(2023年12月12日)	6,268	30	5.4	98.6	471
	117期(2024年 1月12日)	6,255	30	0.3	98.6	406
	118期(2024年 2月13日)	6,280	30	0.9	100.1	404
	119期(2024年 3月12日)	6,190	30	△1.0	99.7	393
	120期(2024年 4月12日)	6,146	30	△0.2	99.5	388

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドの運用方針に対応する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

当作成期中の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率	
第115期	(期 首)2023年10月12日	円 6,000	% —	% 99.2
	10月末	5,914	△1.4	99.5
	(期 末)2023年11月13日	6,005	0.1	99.4
第116期	(期 首)2023年11月13日	5,975	—	99.4
	11月末	6,122	2.5	99.8
	(期 末)2023年12月12日	6,298	5.4	98.6
第117期	(期 首)2023年12月12日	6,268	—	98.6
	12月末	6,204	△1.0	100.7
	(期 末)2024年 1月12日	6,285	0.3	98.6
第118期	(期 首)2024年 1月12日	6,255	—	98.6
	1月末	6,302	0.8	99.5
	(期 末)2024年 2月13日	6,310	0.9	100.1
第119期	(期 首)2024年 2月13日	6,280	—	100.1
	2月末	6,323	0.7	99.5
	(期 末)2024年 3月12日	6,220	△1.0	99.7
第120期	(期 首)2024年 3月12日	6,190	—	99.7
	3月末	6,310	1.9	99.4
	(期 末)2024年 4月12日	6,176	△0.2	99.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			投資信託証券 組 入 比 率	純資産総額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率		
	円	円	%	%	百万円
16期(2022年 4月12日)	13,684	0	△14.8	100.2	445
17期(2022年10月12日)	13,489	0	△1.4	99.6	441
18期(2023年 4月12日)	14,046	0	4.1	98.6	461
19期(2023年10月12日)	15,615	0	11.2	99.7	472
20期(2024年 4月12日)	16,487	0	5.6	98.7	439

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドの運用方針に対応する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

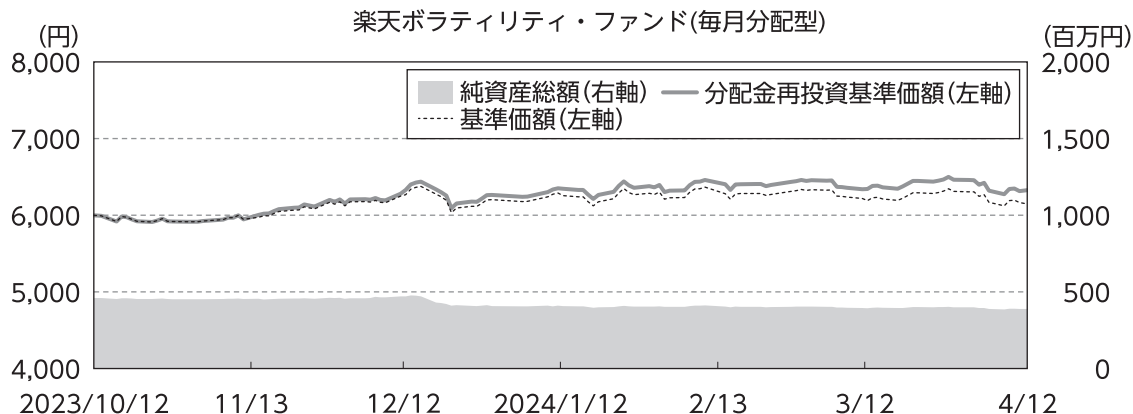
当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額		投資信託証券 組 入 比 率
	円	騰 落 率	
(期 首) 2023年10月12日	15,615	% -	% 99.7
10月末	15,389	△1.4	99.1
11月末	16,008	2.5	99.6
12月末	16,323	4.5	98.9
2024年 1月末	16,662	6.7	100.2
2月末	16,795	7.6	98.7
3月末	16,843	7.9	99.1
(期 末) 2024年 4月12日	16,487	5.6	98.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

当(作成)期中の運用経過と今後の運用方針

■ 基準価額等の推移



第115期首：6,000円

第120期末：6,146円(既払分配金180円)

騰落率：5.5%(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額を起点として指数化しています。

■ 基準価額の主な変動要因

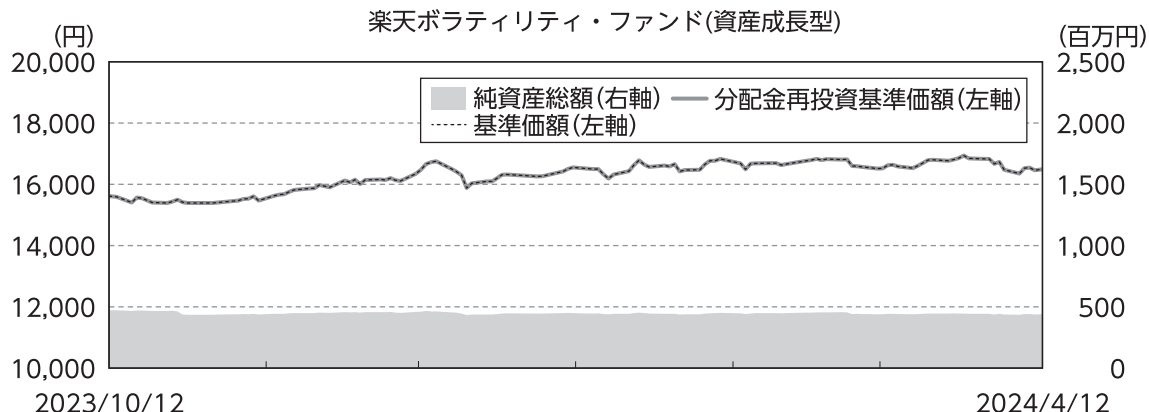
楽天ボラティリティ・ファンド(毎月分配型)

当ファンドの基準価額の主な変動要因としては、主要投資先である楽天ボラティリティ・ファンド(適格機関投資家専用)(以下、「主要投資先ファンド」といいます。)の基準価額変動があげられます。主要投資先ファンドは、ボラティリティ関連指数に連動する投資商品への投資を行います。主要投資先ファンドの基準価額の変動要因としては、実質的な最終投資対象であるVIX先物およびVIX先物の原資産であるVIXの値動きが主要な要素となります。

当作成期のVIXは期初の2023年10月にかけてまとまって上昇しました。11月以降は急速に低下し、低水準での推移が続きましたが、期末にかけてはやや上昇圧力が強まる展開となりました。

こうしたなか、ポートフォリオでは10月に一時全てのポジションを解消したものの、それ以外の期間はVIX先物の売り持ちを構築しました。期初の10月および期末の2024年4月は保有ポジションから損失を被ったものの、これら以外の期間は収益を積み重ね、基準価額は前作成期末比上昇しました。

■ 基準価額等の推移



期 首：15,615円

期 末：16,487円(既払分配金0円)

騰落率：5.6%(分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額を起点として指数化しています。

■ 基準価額の主な変動要因

楽天ボラティリティ・ファンド(資産成長型)

当ファンドの基準価額の主な変動要因としては、主要投資先ファンドの基準価額変動があげられます。主要投資先ファンドは、ボラティリティ関連指数に連動する投資商品への投資を行います。主要投資先ファンドの基準価額の変動要因としては、実質的な最終投資対象であるVIX先物およびVIX先物の原資産であるVIXの値動きが主要な要素となります。

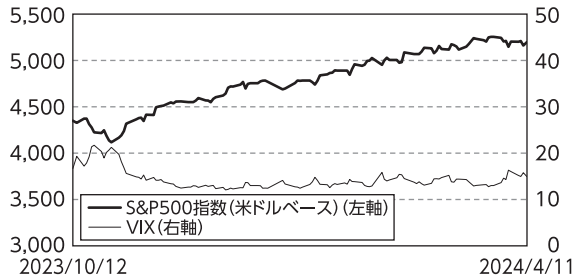
当期のVIXは期初の2023年10月にかけてまとまって上昇しました。11月以降は急速に低下し、低水準での推移が続きましたが、期末にかけてはやや上昇圧力が強まる展開となりました。

こうしたなか、ポートフォリオでは10月に一時全てのポジションを解消したものの、それ以外の期間はVIX先物の売り持ちを構築しました。期初の10月および期末の2024年4月は保有ポジションから損失を被ったものの、これら以外の期間は収益を積み重ね、基準価額は前期末比上昇しました。

■投資環境

当期の米国株式市場は期初の2023年10月に米長期金利の上昇を主因に軟調な推移となりました。米10年国債利回りは、FRB(米連邦準備制度理事会)の金融引き締め政策を堅持する姿勢や米国の財政赤字拡大に伴う国債増発、底堅い米景気指標等を要因に上昇し、2023年10月には一時5%を超えて約16年振りの水準に達し、株価を押し下げました。しかし、11月になると、国債発行計画で発行規模の増額幅が予想比下振れしたことや、雇用統計やCPI(消費者物価指数)が労働需給の緩和やインフレ圧力の低下を示唆する内容となったこと等を受けて、追加利上げ観測が後退したことから、米長期金利は一転して急速に低下する展開となりました。この長期金利の動向と合わせて、それまで下落基調にあった株式市場は反転し、12月もFOMC(米連邦公開市場委員会)でインフレ見通しが下方修正されるとともに、ハト派的(金融引き締めめに慎重)な政策金利見通しが示されたこと等を材料に、政策転換(利下げ)への期待が急速に広がるなかで株価は上昇を続けました。2024年に入ると、市場では行き過ぎた利下げ期待を修正する動きとなり、米10年国債利回りが再び上昇基調となったものの、FRBが景気減速に対して先手を打つ形で予防的に利下げを実施すること自体への期待は保たれたほか、米国景気の底堅さを示す経済指標が引き続き多く見られ、米国経済がソフトランディング(軟着陸)の軌道にあることが市場の支配的な認識となるなかで、2024年3月まで株価の騰勢は衰えませんでした。なお、4月に入ると、力強い雇用統計やインフレ指標の上振れを受けて、利下げ期待が一段と後退したことから、期末まで株価の上値が抑えられる展開となりました。

こうした株価の変動に合わせて、VIXは期初の2023年10月後半にかけて投資家心理の節目とされる20ポイントを上回ったものの、その後は急速に低下し、11月以降は2024年4月上旬まで、ほとんどの期間で16ポイントを下回る低水準での推移となりました。VIX先物の各限月の水準は、株価の下落圧力が強まった2023年10月下旬以降は、コンタンゴ(期近の限月ほど価格が低い状況)の傾向が後退し、第一限月の価格の方が第二限月の価格より高くなる局面も観測されるなど、全般的に不安定な推移となったほか、2023年4月はコンタンゴ自体は保たれたものの、限月間の価格差が縮小しました。しかしこれら以外の期間は、株価上昇とVIXの低位安定が続くなかで、安定的にコンタンゴが維持されました。



(出所)ブルームバーグのデータ等を基に楽天投信投資顧問にて作成

※ファンドの基準価額への反映を考慮し、作成期間を1営業日前にずらして作成しております。

楽天ボラティリティ・ファンド(毎月分配型)／(資産成長型)

■当ファンドのポートフォリオ

楽天ボラティリティ・ファンド(毎月分配型)

楽天ボラティリティ・ファンド(毎月分配型)は、楽天ボラティリティ・ファンド(適格機関投資家専用)の受益証券(「主要投資先ファンド」)を主要投資対象とし、主要投資先ファンドを通じてボラティリティ関連指数に連動する投資商品への実質的な投資を行いました。

当作成期も、主要投資先ファンドのパフォーマンスを享受すべく、同ファンドの組入比率を高位に保ち、一部をSPDR® ブルームバーグ 米国国債1-3ヵ月 ETF(米ドル建て)やコール・ローン等にて安定的に運用しました。

楽天ボラティリティ・ファンド(資産成長型)

楽天ボラティリティ・ファンド(資産成長型)は、主要投資先ファンドを主要投資対象とし、主要投資先ファンドを通じてボラティリティ関連指数に連動する投資商品への実質的な投資を行いました。

当期も、主要投資先ファンドのパフォーマンスを享受すべく、同ファンドの組入比率を高位に保ち、一部をSPDR® ブルームバーグ 米国国債1-3ヵ月 ETF(米ドル建て)やコール・ローン等にて安定的に運用しました。

【楽天ボラティリティ・ファンド(適格機関投資家専用)のポートフォリオ】

※楽天ボラティリティ・ファンド(適格機関投資家専用)の作成期間(2023年9月9日～2024年3月8日)における運用状況を記載しております。

楽天ボラティリティ・ファンド(適格機関投資家専用)における投資戦略は、VIXや関連する指数の方向性やその変化の度合い、VIX先物の期間構造^(※)等を総合的に分析したうえで構築されております。定量的な分析を土台に、VIX先物の目標エクスポージャーを日々計算しており、VIX先物の買い持ちや売り持ちポジション、あるいはETNを通じたVIX先物の実質的な買い持ちや売り持ちポジションをそれぞれ増減させます。

ポートフォリオにおいては、期を通じて、VIX先物の売り持ちを構築しました。VIXやVIX先物が上昇した2023年10月末にかけては、一時全ての売り持ちを解消したものの、11月以降は再び売り持ちを構築し、売り持ち残高はVIXやVIX先物の各限月の価格の変化を見ながら変動させたものの、VIX先物の売り持ち姿勢を維持しました。こうしたなか、VIXやVIX先物が上昇した期初から10月にかけては、保有ポジションから損失を被ったものの、11月以降はVIXが低水準で推移し、VIX先物市場でコンタンゴが安定的に観測されるなか収益を積み重ねました。

[※]VIX先物の期日までの期間による価格差異の状況

楽天ボラティリティ・ファンド(毎月分配型)／(資産成長型)

■当ファンドのベンチマークとの差異

楽天ボラティリティ・ファンド(毎月分配型)および楽天ボラティリティ・ファンド(資産成長型)は、運用の目標となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

■分配金

楽天ボラティリティ・ファンド(毎月分配型)

分配金額は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます)等の全額を分配対象額とし、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定しました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、投資信託財産内に留保し、運用の基本方針にもとづいて運用いたします。

楽天ボラティリティ・ファンド(資産成長型)

投資信託財産の長期的な成長を追求する観点から、当期の分配は行わないことといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、投資信託財産内に留保し、運用の基本方針にもとづいて運用いたします。

●分配原資の内訳

楽天ボラティリティ・ファンド(毎月分配型)

(1万口当たり・税込)

項 目	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期	第120期
	2023年10月13日～ 2023年11月13日	2023年11月14日～ 2023年12月12日	2023年12月13日～ 2024年 1月12日	2024年1月13日～ 2024年2月13日	2024年2月14日～ 2024年3月12日	2024年3月13日～ 2024年4月12日
当期分配金 (円)	30	30	30	30	30	30
(対基準価額比率) (%)	(0.500)	(0.476)	(0.477)	(0.475)	(0.482)	(0.486)
当期の収益 (円)	0	7	1	30	30	30
当期の収益以外 (円)	29	22	28	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	1,701	1,679	1,651	1,677	1,678	1,679

(注1) 「対基準価額比率」は「当期分配金」の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」は経費控除後の配当等収益および経費控除後の有価証券売買等損益、「当期の収益以外」は収益調整金および分配準備積立金です。

(注3) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、円未満を切捨てて表示しているため、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

楽天ボラティリティ・ファンド(資産成長型)

(1万口当たり・税込)

項 目	第20期
	2023年10月13日～ 2024年 4月12日
当期分配金 (円)	—
(対基準価額比率) (%)	(—)
当期の収益 (円)	—
当期の収益以外 (円)	—
翌期繰越分配対象額 (円)	11,135

(注1) 「対基準価額比率」は「当期分配金」の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」は経費控除後の配当等収益および経費控除後の有価証券売買等損益、「当期の収益以外」は収益調整金および分配準備積立金です。

(注3) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、円未満を切捨てて表示しているため、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

■今後の運用方針

楽天ボラティリティ・ファンド(毎月分配型)および楽天ボラティリティ・ファンド(資産成長型)は、主要投資先ファンドを主要投資対象とし、主要投資先ファンドを通じてボラティリティ関連指数に連動する投資商品への実質的な投資を行い、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。主要投資先ファンドの組入比率は高位を維持します。

【楽天ボラティリティ・ファンド(適格機関投資家専用)の今後の運用方針】

今後も、平常時と判断される局面では、VIX先物の売り持ちポジションを保有し、相場の大きな変動を受け、平常時からの転換が認められた際には、段階的にVIX先物の買い持ちポジションに切り替える運用を基本的な手法とします。

VIX先物は変動性の高い資産であり、VIX先物の売り持ちを行っている場合に、予期せぬ材料で相場急変が生じ、それを受けてVIXが急騰するような場面では、短期的に大きな損失を被ることが想定されます。また、相場急変を受けて、ポートフォリオがVIX先物の買い持ちに転じた後に、相場異変の懸念が一過性のものに終わり、VIXが急落するような場合にも損失を被ると想定されることにはご留意ください。

当ファンドにおける運用スタイルは、株式等、一般的なリスク資産の市場における平常時、暴落時双方での高い収益力と、その反面時折起こる一過性の市場急変において受ける損失とを総合して、中長期的に高い収益を獲得するというものです。今後もVIX先物のポジションを機動的に変動させることにより、市場平常時の収益力と、株式等の暴落時におけるヘッジ効果を両立させる運用を目指してまいります。

なお、外貨建て資産は、80%以上を基本として対円での為替ヘッジを行います。

1万口当たりの費用明細

項 目	当作成期		項 目 の 概 要
	2023年10月13日～2024年4月12日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬(基本報酬)	32円	0.511%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額は6,195円です。
(a) 信託報酬(成功報酬)	—	—	(a) 信託報酬(成功報酬)＝(基準価額(成功報酬控除前)－ハイ・ウォーターマーク)×11%(税抜10%) 信託報酬(成功報酬)は、基本報酬に加えて委託会社が受領する委託した資金の運用の対価
(b) 信託報酬(成功報酬)	—	—	(b) 信託報酬(成功報酬)＝(基準価額(成功報酬控除前)－ハイ・ウォーターマーク)×11%(税抜10%) 信託報酬(成功報酬)は、基本報酬に加えて委託会社が受領する委託した資金の運用の対価
(c) 売買委託手数料	—	—	(c) 売買委託手数料＝ $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(d) 有価証券取引税	—	—	(d) 有価証券取引税＝ $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(e) その他費用	8	0.125	(e) その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(a) 信託報酬(基本報酬)	32円	0.511%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額は6,195円です。
(a) 信託報酬(成功報酬)	—	—	(a) 信託報酬(成功報酬)＝(基準価額(成功報酬控除前)－ハイ・ウォーターマーク)×11%(税抜10%) 信託報酬(成功報酬)は、基本報酬に加えて委託会社が受領する委託した資金の運用の対価
(c) 売買委託手数料	—	—	(c) 売買委託手数料＝ $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(d) 有価証券取引税	—	—	(d) 有価証券取引税＝ $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(e) その他費用	8	0.125	(e) その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(保管費用)	(0)	(0.003)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.009)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷費用)	(7)	(0.113)	・印刷費用は、有価証券届出書、目論見書、運用報告書等の作成、印刷および提出等に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	・その他は、金銭信託への預入金額に対する手数料、その他投資信託財産の運営にかかる費用等
合 計	40	0.636	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

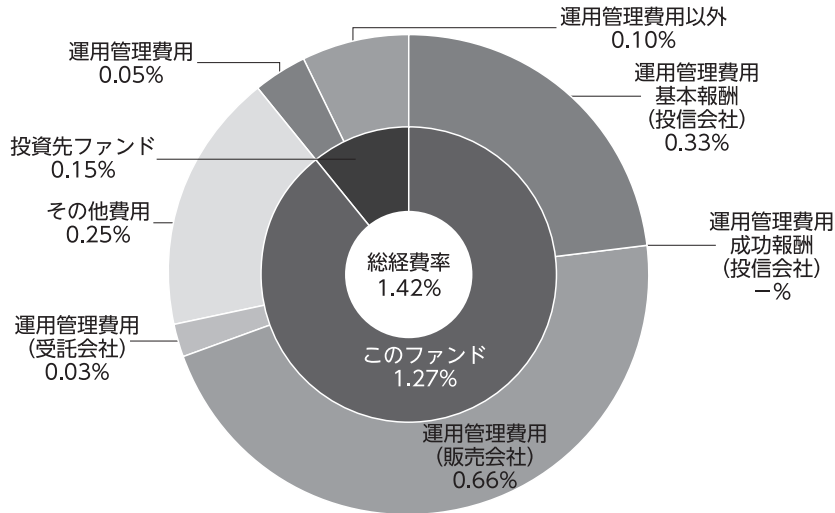
(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入ファンドの概要」に表示することとしております。

■ (参考情報) 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.42%です。



総経費率 (①+②+③)	1.42%
①このファンドの費用の比率	1.27%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.05%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.10%

(注1) このファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドまたはマザーファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）です。

(注5) このファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) このファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況

■投資信託証券

		当 作 成 期			
		買 付		売 付	
		単位数又は口数	金 額	単位数又は口数	金 額
国		千口	千円	千口	千円
内	楽天ボラティリティ・ファンド(適格機関投資家専用)	7,650	6,250	119,502	97,000

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

利害関係人※との取引状況等

該当事項はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

自社による当ファンドの設定・解約状況

該当事項はありません。

組入資産の明細

■ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名		当 作 成 期 末		
		単位数又は口数	評 価 額	比 率
		千口	千円	%
	楽天ボラティリティ・ファンド(適格機関投資家専用)	472,736	384,807	99.1
合 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	472,736 1	384,807 <99.1%>	

(注1) < >内は純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 単位数又は口数、評価額の単位未満は切捨て。

■ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名		当 作 成 期 末			比 率
		単位数又は口数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
		千口	千米ドル	千円	%
	SPDR® ブルームバーグ 米国国債1-3ヵ月 ETF	0.104	9	1,457	0.4
合 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	0.104 1	9 -	1,457 <0.4%>	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 単位数又は口数、評価額の単位未満は切捨て。ただし、単位数又は口数、評価額が単位未満となる場合は小数で記載。

投資信託財産の構成

項 目	当 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 386,265	% 98.8
短 期 金 融 資 産、そ の 他	4,546	1.2
投 資 信 託 財 産 総 額	390,811	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当作成期末における外貨建資産(1,636千円)の投資信託財産総額(390,811千円)に対する比率は、0.4%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1米ドル=153.09円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	(2023年11月13日)、	(2023年12月12日)、	(2024年1月12日)、	(2024年2月13日)、	(2024年3月12日)、	(2024年4月12日)現在
	第115期末	第116期末	第117期末	第118期末	第119期末	第120期末
(A)資 産	459,253,846円	475,412,675円	417,352,701円	409,802,431円	396,863,925円	390,811,437円
コール・ローン等	6,108,959	10,661,695	10,069,557	4,566,181	4,140,408	4,545,614
投資信託受益証券(評価額)	453,144,887	464,750,980	401,283,144	405,236,250	392,723,517	386,265,822
未 収 入 金	—	—	6,000,000	—	—	—
未 収 利 息	—	—	—	—	—	1
(B)負 債	3,491,957	3,895,416	10,355,706	5,070,698	3,084,941	2,537,632
未 払 収 益 分 配 金	2,288,308	2,256,869	1,952,137	1,933,324	1,908,588	1,895,384
未 払 解 約 金	706,621	1,185,133	7,949,769	2,684,915	783,435	210,780
未 払 信 託 報 酬	406,997	371,838	366,556	362,463	314,172	344,222
未 払 利 息	17	28	27	12	9	—
そ の 他 未 払 費 用	90,014	81,548	87,217	89,984	78,737	87,246
(C)純資産総額(A-B)	455,761,889	471,517,259	406,996,995	404,731,733	393,778,984	388,273,805
元 本	762,769,377	752,289,827	650,712,356	644,441,450	636,196,146	631,794,730
次 期 繰 越 損 益 金	△307,007,488	△280,772,568	△243,715,361	△239,709,717	△242,417,162	△243,520,925
(D)受 益 権 総 口 数	762,769,377口	752,289,827口	650,712,356口	644,441,450口	636,196,146口	631,794,730口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,975円	6,268円	6,255円	6,280円	6,190円	6,146円

(注) 期首元本額は767,028,792円、第115～120期中追加設定元本額は55,256,089円、第115～120期中一部解約元本額は190,490,151円です。

■損益の状況

第115期(自2023年10月13日 至2023年11月13日) 第118期(自2024年1月13日 至2024年2月13日)
 第116期(自2023年11月14日 至2023年12月12日) 第119期(自2024年2月14日 至2024年3月12日)
 第117期(自2023年12月13日 至2024年 1月12日) 第120期(自2024年3月13日 至2024年4月12日)

項 目	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期	第120期
(A)配 当 等 収 益	5,459円	568,213円	6,077円	971,371円	2,375,755円	2,362,482円
受 取 配 当 金	5,789	568,363	5,731	971,826	2,375,566	2,361,482
受 取 利 息	—	407	873	—	455	1,044
支 払 利 息	△330	△557	△527	△455	△266	△44
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	933,530	23,818,521	1,456,460	3,038,651	△5,879,688	△2,868,316
売 買 益	946,898	24,116,526	2,422,418	3,043,972	25,887	93,864
売 買 損	△13,368	△298,005	△965,958	△5,321	△5,905,575	△2,962,180
(C)信 託 報 酬 等	△498,504	△454,913	△455,225	△453,956	△395,947	△433,031
(D)当期損益金(A+B+C)	440,485	23,931,821	1,007,312	3,556,066	△3,899,880	△938,865
(E)前期繰越損益金	△25,810,441	△24,422,525	△828,256	9,075	1,629,792	△4,065,899
(F)追加信託差損益金	△279,349,224	△278,024,995	△241,942,280	△241,341,534	△238,238,486	△236,620,777
(配当等相当額)	(132,046,673)	(127,982,418)	(109,258,630)	(106,450,765)	(105,100,968)	(104,409,530)
(売買損益相当額)	(△411,395,897)	(△406,007,413)	(△351,200,910)	(△347,792,299)	(△343,339,454)	(△341,030,307)
(G)計(D+E+F)	△304,719,180	△278,515,699	△241,763,224	△237,776,393	△240,508,574	△241,625,541
(H)収益分配金	△2,288,308	△2,256,869	△1,952,137	△1,933,324	△1,908,588	△1,895,384
次期繰越損益金(G+H)	△307,007,488	△280,772,568	△243,715,361	△239,709,717	△242,417,162	△243,520,925
追加信託差損益金	△281,631,430	△279,693,574	△243,715,472	△241,341,534	△238,238,486	△236,620,777
(配当等相当額)	(129,764,467)	(126,313,839)	(107,485,438)	(106,450,765)	(105,100,968)	(104,409,530)
(売買損益相当額)	(△411,395,897)	(△406,007,413)	(△351,200,910)	(△347,792,299)	(△343,339,454)	(△341,030,307)
分配準備積立金	499	577	111	1,631,817	1,701,012	1,713,930
繰越損益金	△25,376,557	△1,079,571	—	—	△5,879,688	△8,614,078

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には成功報酬が含まれます。(消費税相当額を含めて表示しています。)なお、当作成期における成功報酬はありませんでした。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<分配金の計算過程>

項 目	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期	第120期
(A)配当等収益額(費用控除後)	2,568円	557,614円	4,165円	861,423円	1,979,808円	1,929,451円
(B)有価証券売買等損益額 (費用控除後・繰越欠損金補填後)	—円	—円	80,188円	2,694,643円	—円	—円
(C)収益調整金額	132,046,673円	127,982,418円	109,258,630円	106,450,765円	105,100,968円	104,409,530円
(D)分配準備積立金額	4,033円	31,253円	94,703円	9,075円	1,629,792円	1,679,863円
(E)分配対象収益額(A+B+C+D)	132,053,274円	128,571,285円	109,437,686円	110,015,906円	108,710,568円	108,018,844円
(F)期末残存口数	762,769,377口	752,289,827口	650,712,356口	644,441,450口	636,196,146口	631,794,730口
(G)収益分配対象額(1万口当たり) (E/F×10,000)	1,731.22円	1,709.05円	1,681.81円	1,707.14円	1,708.74円	1,709.69円
(H)分配金額(1万口当たり)	30円	30円	30円	30円	30円	30円
(I)収益分配金額 (F×H/10,000)	2,288,308円	2,256,869円	1,952,137円	1,933,324円	1,908,588円	1,895,384円

分配金のお知らせ

	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期	第120期
1万口当たり分配金	30円	30円	30円	30円	30円	30円

収益分配金の支払いについて

- ・収益分配金は、取扱い販売会社において決算日から起算して5営業日までに支払いを開始いたします。
- ・分配金再投資コースを選択されている場合は、各決算日の基準価額に基づき、お客様の口座に繰り入れて再投資いたします。

収益分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金は、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」の区分があり、分配後の基準価額が個々の受益者の個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個々の受益者の個別元本を下回る場合は、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

受益者別の普通分配金に対する課税について

個人の受益者

20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%、および地方税5%)の税率となります。

法人の受益者

個人の受益者とは異なります。

※外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※税法が改正された場合等は、上記の内容が変更される場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

信託期間を延長し、償還日を2034年4月11日とする投資信託約款の変更を行いました。

(約款変更実施日：2024年1月12日)

1万口当たりの費用明細

項 目	当期		項 目 の 概 要
	2023年10月13日～2024年4月12日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬(基本報酬)	84円	0.511%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額は16,336円です。
(a) 信託報酬(成功報酬)	—	—	(a) 信託報酬(成功報酬)＝(基準価額(成功報酬控除前)－ハイ・ウォーターマーク)×11%(税抜10%) 信託報酬(成功報酬)は、基本報酬に加えて委託会社が受領する委託した資金の運用の対価
(b) 信託報酬(成功報酬)	—	—	(b) 信託報酬(成功報酬)＝(基準価額(成功報酬控除前)－ハイ・ウォーターマーク)×11%(税抜10%) 信託報酬(成功報酬)は、基本報酬に加えて委託会社が受領する委託した資金の運用の対価
(c) 売買委託手数料	—	—	(c) 売買委託手数料＝ $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(d) 有価証券取引税	—	—	(d) 有価証券取引税＝ $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(e) その他費用	19	0.119	(e) その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(a) 信託報酬(基本報酬)	84円	0.511%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額は16,336円です。
(a) 信託報酬(成功報酬)	—	—	(a) 信託報酬(成功報酬)＝(基準価額(成功報酬控除前)－ハイ・ウォーターマーク)×11%(税抜10%) 信託報酬(成功報酬)は、基本報酬に加えて委託会社が受領する委託した資金の運用の対価
(c) 売買委託手数料	—	—	(c) 売買委託手数料＝ $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(d) 有価証券取引税	—	—	(d) 有価証券取引税＝ $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(e) その他費用	19	0.119	(e) その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(保管費用)	(0)	(0.002)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.009)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷費用)	(18)	(0.108)	・印刷費用は、有価証券届出書、目論見書、運用報告書等の作成、印刷および提出等に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	・その他は、金銭信託への預入金額に対する手数料、その他投資信託財産の運営にかかる費用等
合 計	103	0.630	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

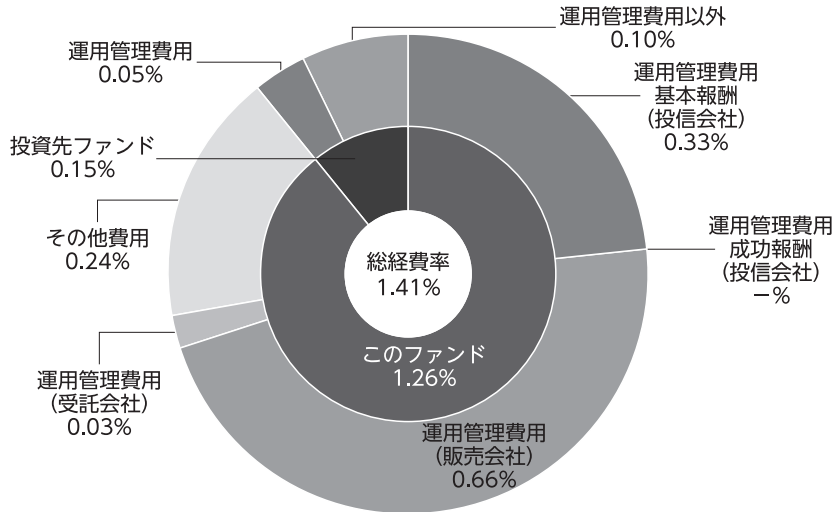
(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入ファンドの概要」に表示することとしております。

■ (参考情報) 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.41%です。



総経費率 (①+②+③)	1.41%
①このファンドの費用の比率	1.26%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.05%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.10%

(注1) このファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドまたはマザーファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く)です。

(注5) このファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) このファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況

■投資信託証券

		当 期			
		買 付		売 付	
		単位数又は口数	金 額	単位数又は口数	金 額
国内	楽天ボラティリティ・ファンド(適格機関投資家専用)	千口 19,292	千円 15,887	千口 91,669	千円 73,000

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

利害関係人※との取引状況等

該当事項はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

自社による当ファンドの設定・解約状況

該当事項はありません。

組入資産の明細

■ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名		当 期 末		
		単位数又は口数	評 価 額	比 率
	楽天ボラティリティ・ファンド(適格機関投資家専用)	千口 531,467	千円 432,614	% 98.4
合 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	531,467 1	432,614 <98.4%>	

(注1) < >内は純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 単位数又は口数、評価額の単位未満は切捨て。

■ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名		当 期 末			
		単位数又は口数	評 価 額		比 率
	外貨建金額		邦貨換算金額		
	SPDR® ブルームバーグ 米国国債1-3ヵ月 ETF	千口 0.093	千米ドル 8	千円 1,303	% 0.3
合 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	0.093 1	8 -	1,303 <0.3%>	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 単位数又は口数、評価額の単位未満は切捨て。ただし、単位数又は口数、評価額が単位未満となる場合は小数で記載。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 433,918	% 97.7
短 期 金 融 資 産、そ の 他	10,277	2.3
投 資 信 託 財 産 総 額	444,195	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建資産(1,478千円)の投資信託財産総額(444,195千円)に対する比率は、0.3%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=153.09円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年4月12日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	444,195,959円
コール・ローン等	10,277,914
投資信託受益証券(評価額)	433,918,043
未 収 利 息	2
(B) 負 債	4,568,941
未 払 解 約 金	1,756,774
未 払 信 託 報 酬	2,292,180
そ の 他 未 払 費 用	519,987
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	439,627,018
元 本	266,650,994
次 期 繰 越 損 益 金	172,976,024
(D) 受 益 権 総 口 数	266,650,994口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,487円

(注) 期首元本額 302,489,406円

期中追加設定元本額 37,148,585円

期中一部解約元本額 72,986,997円

■損益の状況

(自2023年10月13日 至2024年4月12日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	6,826,831円
受 取 配 当 金	6,827,052
受 取 利 息	2,798
支 払 利 息	△3,019
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	16,071,523
売 買 益	20,669,748
売 買 損	△4,598,225
(C) 信 託 報 酬 等	△2,822,817
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	20,075,537
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,867,428
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	151,033,059
(配 当 等 相 当 額)	(274,994,770)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△123,961,711)
(G) 計 (D+E+F)	172,976,024
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	172,976,024
追 加 信 託 差 損 益 金	151,033,059
(配 当 等 相 当 額)	(274,994,770)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△123,961,711)
分 配 準 備 積 立 金	21,942,965

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には成功報酬が含まれます。(消費税相当額を含めて表示しています。)なお、当期における成功報酬はありませんでした。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<分配金の計算過程>

項 目	当期
(A) 配当等収益額 (費用控除後)	5,985,349円
(B) 有価証券売買等損益額 (費用控除後・繰越欠損金補填後)	6,898,711円
(C) 収益調整金額	274,994,770円
(D) 分配準備積立金額	9,058,905円
(E) 分配対象収益額 (A+B+C+D)	296,937,735円
(F) 期末残存口数	266,650,994口
(G) 収益分配対象額 (1万口当たり) (E / F × 10,000)	11,135.79円
(H) 分配金額 (1万口当たり)	—円
(I) 収益分配金金額 (F × H / 10,000)	—円

お知らせ

信託期間を延長し、償還日を2034年4月11日とする投資信託約款の変更を行いました。

(約款変更実施日：2024年1月12日)

■組入ファンドの概要

以下は、『楽天ボラティリティ・ファンド(毎月分配型)／(資産成長型)』が組み入れている投資信託証券(ファンド)の状況として、当(作成)期末において入手できる直近の情報を掲げております。

	ファンド名	決算日
1	楽天ボラティリティ・ファンド(適格機関投資家専用)	2024年3月8日
2	SPDR [®] ブルームバーグ 米国国債1-3ヵ月 ETF	2023年6月30日

1. 楽天ボラティリティ・ファンド(適格機関投資家専用)

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

基 本 方 針	この投資信託は、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。
主 な 投 資 対 象	ボラティリティ関連指数に連動する投資商品を主要投資対象とします。為替ヘッジのために為替先渡・予約取引も活用します。
ファンドの特色 および投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・主として、ボラティリティ関連指数に連動する投資商品（ボラティリティ関連資産）への投資を行い、投資信託財産の成長を目指します。 ・ボラティリティ関連資産への投資にあたっては、ボラティリティのトレンドおよび期間構造等を勘案しながら実質的な売り持ち、買い持ちおよびそれら投資比率を決定します。 ・組入外貨建資産の割合に応じて対円での為替ヘッジを行います。ヘッジ比率は80%程度以上を基本とします。 ・ただし、資金動向、市況動向等に急激な変化が生じたとき等ならびに投資信託財産の規模によっては、また、やむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。
ベンチマーク	なし
主 な 投 資 制 限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合は、転換社債の転換および新株予約権（転換社債型新株予約権付社債の新株予約権に限ります。）の行使により取得したものに限り、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ・投資信託証券（但し、金融商品取引所等上場の投資信託証券を除きます。）への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ・同一銘柄の株式への投資割合は、取得時において投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ・同一銘柄の転換社債および転換社債型新株予約権付社債への投資割合は、取得時において投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
信 託 報 酬	純資産総額に対し、年0.055%（税抜年0.05%）
信 託 財 産 留 保 額	一部解約時の基準価額に0.5%の率を乗じて得た額
委 託 会 社	楽天投信投資顧問株式会社
受 託 会 社	三井住友信託銀行株式会社（再信託受託会社：株式会社日本カストディ銀行）

1. 楽天ボラティリティ・ファンド(適格機関投資家専用)

■最近5作成期の運用実績

決算期	基準価額			株式先物 組入比率	公社債 組入比率	投資証券 組入比率	純資産 総額	
	(分配落)	税 分 配	込 金 騰 落					中 率
	円	円	%	%	%	%	百万円	
第16作成期	90期(2021年10月8日)	7,906	0	△4.0	△16.4	54.6	—	1,637
	91期(2021年11月8日)	8,211	0	3.9	△50.5	54.0	—	1,683
	92期(2021年12月8日)	7,671	0	△6.6	16.5	56.8	—	1,600
	93期(2022年1月11日)	7,904	0	3.0	△42.6	54.8	—	1,683
	94期(2022年2月8日)	7,239	0	△8.4	△33.3	57.7	—	1,597
	95期(2022年3月8日)	6,704	0	△7.4	△18.3	63.0	—	1,465
第17作成期	96期(2022年4月8日)	6,902	0	3.0	△44.7	63.6	—	1,555
	97期(2022年5月9日)	6,480	0	△6.1	△3.3	71.1	—	1,467
	98期(2022年6月8日)	6,629	0	2.3	△24.3	62.3	—	1,488
	99期(2022年7月8日)	6,455	0	△2.6	△22.7	56.3	—	1,446
	100期(2022年8月8日)	6,728	0	4.2	△28.7	53.6	—	1,507
	101期(2022年9月8日)	6,687	0	△0.6	△20.5	48.2	—	1,489
第18作成期	102期(2022年10月11日)	6,676	0	△0.2	18.0	58.4	—	1,486
	103期(2022年11月8日)	6,827	0	2.3	△24.0	58.3	—	1,494
	104期(2022年12月8日)	6,912	0	1.2	△40.5	54.1	—	1,500
	105期(2023年1月10日)	7,071	0	2.3	△9.8	51.5	—	1,525
	106期(2023年2月8日)	7,218	15	2.3	△21.8	58.4	—	1,554
	107期(2023年3月8日)	7,165	0	△0.7	△16.4	61.7	—	1,543
第19作成期	108期(2023年4月10日)	6,913	10	△3.4	△43.0	62.0	—	1,481
	109期(2023年5月8日)	7,075	0	2.3	△15.2	61.8	—	1,514
	110期(2023年6月8日)	7,701	10	9.0	△33.1	60.5	—	1,601
	111期(2023年7月10日)	7,967	0	3.5	△31.1	59.9	—	1,648
	112期(2023年8月8日)	7,971	10	0.2	△12.7	65.8	—	1,506
	113期(2023年9月8日)	7,991	0	0.3	△29.8	58.0	—	1,499
第20作成期	114期(2023年10月10日)	7,760	10	△2.8	△6.4	60.3	—	1,461
	115期(2023年11月8日)	7,747	0	△0.2	△24.8	63.7	—	1,409
	116期(2023年12月8日)	8,041	10	3.9	△44.6	59.2	—	1,432
	117期(2024年1月9日)	8,206	0	2.1	△18.7	62.2	—	1,375
	118期(2024年2月8日)	8,368	20	2.2	△31.8	54.4	—	1,348
	119期(2024年3月8日)	8,224	50	△1.1	△24.4	56.5	—	1,295

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 株式先物組入比率=買建比率-売建比率

(注3) 当ファンドの運用方針に対応する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

1. 楽天ボラティリティ・ファンド(適格機関投資家専用)

■ 当作成期中の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		株式先物 組入比率	公 社 債 組入比率	投資証券 組入比率
			騰 落 率			
第114期	(期 首)2023年 9月 8日	円	%	%	%	%
	9月末	7,991	—	△29.8	58.0	—
	(期 末)2023年10月10日	7,827	△2.1	△21.5	61.1	—
第115期	(期 首)2023年10月10日	7,770	△2.8	△6.4	60.3	—
	10月末	7,760	—	△6.4	60.3	—
	(期 末)2023年11月 8日	7,674	△1.1	—	63.7	—
第116期	(期 首)2023年11月 8日	7,747	△0.2	△24.8	63.7	—
	11月末	7,747	—	△24.8	63.7	—
	(期 末)2023年12月 8日	7,995	3.2	△46.6	60.9	—
第117期	(期 首)2023年12月 8日	8,051	3.9	△44.6	59.2	—
	12月末	8,041	—	△44.6	59.2	—
	(期 末)2024年 1月 9日	8,153	1.4	△18.9	60.5	—
第118期	(期 首)2024年 1月 9日	8,206	2.1	△18.7	62.2	—
	1月末	8,206	—	△18.7	62.2	—
	(期 末)2024年 2月 8日	8,331	1.5	△34.6	65.1	—
第119期	(期 首)2024年 2月 8日	8,388	2.2	△31.8	54.4	—
	2月末	8,368	—	△31.8	54.4	—
	(期 末)2024年 3月 8日	8,386	0.2	△15.2	67.4	—
		8,274	△1.1	△24.4	56.5	—

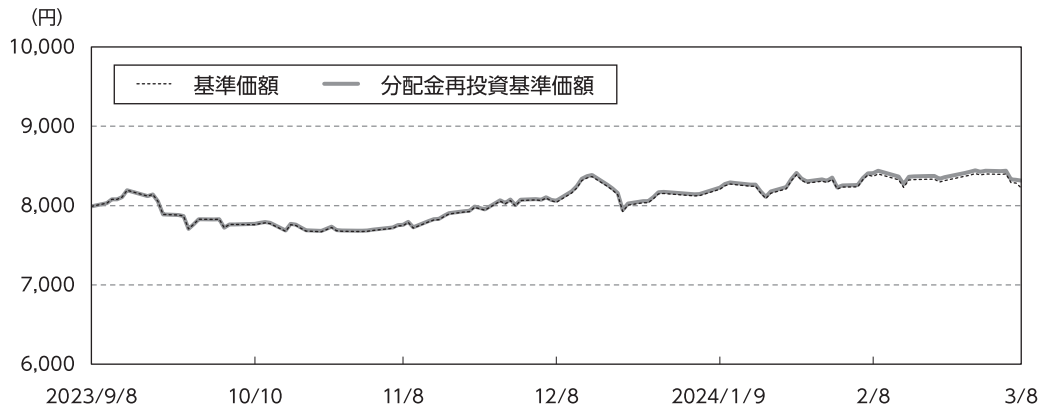
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注2) 株式先物組入比率=買建比率-売建比率

1. 楽天ボラティリティ・ファンド(適格機関投資家専用)

■ 当作成期中の運用経過と今後の運用方針

1. 基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

(注2) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額を起点として指数化しています。

2. 基準価額の主な変動要因

当ファンドは、ボラティリティ関連指数に連動する投資商品への投資を行います。基準価額の変動要因としては、実質的な最終投資対象であるVIX先物およびVIX先物の原資産であるVIXの値動きが主要な要素となります。

当作成期のVIXは期初から2023年10月にかけてまとまって上昇したものの、その後は急速に低下し、低水準での推移が続きました。

こうしたなか、ポートフォリオでは10月に一時全てのポジションを解消したものの、それ以外の期間はVIX先物の売り持ちを構築しました。期初から10月にかけては保有ポジションから損失を被ったものの、11月以降は収益を積み重ね、基準価額は前作成期末比上昇しました。

1. 楽天ボラティリティ・ファンド(適格機関投資家専用)

3. 投資環境

当作成期の米国株式市場は期初から2023年10月にかけて米長期金利の上昇を主因に軟調な推移となりました。米10年国債利回りは、FRB(米連邦準備制度理事会)の金融引き締め政策を堅持する姿勢や米国の財政赤字拡大に伴う国債増発、底堅い米景気指標等を要因に上昇を続け、2023年10月には一時5%を超えて約16年振りの水準に達し、株価を下押ししました。しかし、11月になると、国債発行計画で発行規模の増額幅が予想比下振れしたことや、雇用統計やCPI(消費者物価指数)が労働需給の緩和やインフレ圧力の低下を示唆する内容となったこと等を受けて、追加利上げ観測が大きく後退したことから、米長期金利は一転して急速に低下する展開となりました。この長期金利の動向と合わせて、下落基調にあった株式市場は反転し、12月もFOMC(米連邦公開市場委員会)でインフレ見通しが下方修正されるとともに、ハト派的(金融引き締めに慎重)な政策金利見通しが示されたこと等を材料に、政策転換(利下げ)への期待が急速に広がるなかで株価は上昇を続けました。2024年に入ると、市場では行き過ぎた利下げ期待を修正する動きとなり、米10年国債利回りが再び上昇基調となったものの、FRBが景気減速に対して先手を打つ形で予防的に利下げを実施すること自体への期待は保たれたほか、米国景気の底堅さを示す経済指標が引き続き多く見られ、米国経済がソフトランディング(軟着陸)の軌道にあることが市場の支配的な認識となるなかで、期末まで株価の騰勢は衰えませんでした。

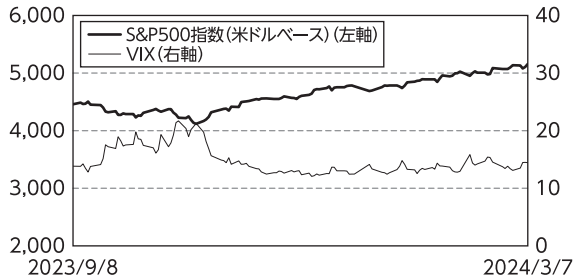
こうした株価の変動に合わせて、VIXは2023年10月後半にかけて投資家心理の節目とされる20ポイントを上回ったものの、その後は急速に低下し、11月以降は期末まで、ほとんどの期間で16ポイントを下回る低水準での推移となりました。VIX先物の各限月の水準は、株価の下落圧力が強まった2023年10月下旬以降は、コンタンゴ(期近の限月ほど価格が低い状況)の傾向が後退し、第一限月の価格の方が第二限月の価格より高くなる局面も観測されるなど、全般的に不安定な推移となりましたが、11月以降は、株価上昇とVIXの低位安定が続くなかで、安定的にコンタンゴが維持されました。

4. 当ファンドのポートフォリオ

ポートフォリオにおいては、期を通じて、VIX先物の売り持ちを構築しました。VIXやVIX先物が上昇した2023年10月末にかけては、一時全ての売り持ちを解消したものの、11月以降は再び売り持ちを構築し、売り持ち残高はVIXやVIX先物の各限月の価格の変化を見ながら変動させたものの、VIX先物の売り持ち姿勢を維持しました。こうしたなか、VIXやVIX先物が上昇した期初から10月にかけては、保有ポジションから損失を被ったものの、11月以降はVIXが低水準で推移し、VIX先物市場でコンタンゴが安定的に観測されるなか収益を積み重ねました。

5. 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。



(出所)ブルームバーグのデータ等を基に楽天投信投資顧問にて作成

※ファンドの基準価額への反映を考慮し、作成期間を1営業日前にずらして作成しております。

1. 楽天ボラティリティ・ファンド(適格機関投資家専用)

6. 今後の運用方針

今後、平常時と判断される局面では、VIX先物の売り持ちポジションを保有し、相場の大きな変動を受け、平常時から転換が認められた際には、段階的にVIX先物の買い持ちポジションに切り替える運用を基本的な手法とします。

VIX先物は変動性の高い資産であり、VIX先物の売り持ちを行っている場合に、予期せぬ材料で相場急変が生じ、それを受けてVIXが急騰するような場面では、短期的に大きな損失を被ることが想定されます。また、相場急変を受けて、ポートフォリオがVIX先物の買い持ちに転じた後に、相場異変の懸念が一過性のものに終わり、VIXが急落するような場合にも損失を被ると想定されることにはご注意ください。

当ファンドにおける運用スタイルは、株式等、一般的なリスク資産の市場における平常時、暴落時双方での高い収益力と、その反面時折起こる一過性の市場急変において受ける損失とを総合して、中長期的に高い収益を獲得するというものです。今後もVIX先物のポジションを機動的に変動させることにより、市場平常時の収益力と、株式等の暴落時におけるヘッジ効果を両立させる運用を目指してまいります。

なお、外貨建て資産は、80%以上を基本として対円での為替ヘッジを行います。

■1万口当たりの費用明細

項目	当作成期	
	金額	比率
(a) 信託報酬	2円	0.027%
(販売会社)	(0)	(0.005)
(受託会社)	(2)	(0.022)
(b) 売買委託手数料	10	0.120
(先物・オプション)	(10)	(0.120)
(c) その他費用	5	0.057
(保管費用)	(2)	(0.019)
(その他)	(3)	(0.037)
合計	17	0.204

期中の平均基準価額は8,061円です。

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、費用項目については10ページ(1万口当たりの費用の明細の項目の概要)をご参照下さい。

(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

1. 楽天ボラティリティ・ファンド(適格機関投資家専用)

■売買および取引の状況

●公社債

			当 作 成 期	
			買 付 額	売 付 額
外国	アメリカ	国債証券	千米ドル 5,873	千米ドル — (7,000)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■派生商品の取引状況等

●先物取引の銘柄別取引・残高状況

銘 柄 別		当 作 成 期				当作成期末評価額		
		買 建		売 建		買建額	売建額	評価損益
		新規 買付額	決済額	新規 売付額	決済額			
外国		百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
	株式先物取引							
	CBOE VIX FUT	—	—	3,364	3,422	—	316	△11

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人※との取引状況等

該当事項はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

■自社による当ファンドの設定・解約状況

該当事項はありません。

1. 楽天ボラティリティ・ファンド(適格機関投資家専用)

■組入資産の明細

●外国(外貨建)公社債種類別

区 分	当 作 成 期				末			
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ア メ リ カ	千米ドル 5,000	千米ドル 4,954	千円 732,504	% 56.5	% —	% —	% —	% 56.5
合 計	5,000	4,954	732,504	56.5	—	—	—	56.5

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。小数点以下第2位を四捨五入。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入力しています。

●外国(外貨建)公社債銘柄別

銘 柄 名	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
			当 作 成 期		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	%	千米ドル	千米ドル	千円	
国債証券					
US Treasury B 03/21/24	—	1,000	998	147,579	2024/3/21
US Treasury B 04/11/24	—	1,000	995	147,126	2024/4/11
US Treasury B 05/09/24	—	1,000	990	146,522	2024/5/9
US Treasury B 06/06/24	—	1,000	986	145,925	2024/6/6
US Treasury B 07/05/24	—	1,000	983	145,350	2024/7/5
合 計				732,504	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

●先物取引の銘柄別期末残高

銘 柄 別	当 作 成 期 末	
	買 建 額	売 建 額
外 国	百万円	百万円
株式先物取引		
CBOE VIX FUT	—	316

(注) 単位未満は切捨て。

1. 楽天ボラティリティ・ファンド(適格機関投資家専用)

■投資信託財産の構成

項 目	当 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 732,504	% 55.5
短 期 金 融 資 産、そ の 他	588,377	44.5
投 資 信 託 財 産 総 額	1,320,881	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当作成期末における外貨建資産(1,273,498千円)の投資信託財産総額(1,320,881千円)に対する比率は、96.4%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1米ドル=147.86円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況ならびに損益の状況

●資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年10月10日)、(2023年11月8日)、(2023年12月8日)、(2024年1月9日)、(2024年2月8日)、(2024年3月8日)現在

項 目	第114期	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期
(A)資 産	2,780,800,540円	2,742,636,502円	2,696,710,409円	2,641,386,550円	2,646,937,963円	2,536,894,684円
コール・ローン等	435,203,024	388,450,026	226,676,961	318,913,212	247,109,562	354,859,418
公 社 債(評価額)	880,763,242	897,012,297	847,762,785	856,049,712	733,425,831	732,504,957
未 収 入 金	1,302,033,845	1,331,849,183	1,388,516,327	1,255,265,835	1,436,796,933	1,232,178,750
そ の 他 未 収 収 益	23,878	27,771	31,355	34,820	38,650	41,639
差 入 委 託 証 拠 金	162,776,551	125,297,225	233,722,981	211,122,971	229,566,987	217,309,920
(B)負 債	1,319,610,572	1,333,470,749	1,264,627,077	1,265,681,938	1,298,426,149	1,241,185,986
未 払 金	1,317,563,699	1,333,325,784	1,257,696,218	1,265,521,824	1,295,057,264	1,227,168,217
未 払 収 益 分 配 金	1,882,907	—	1,781,039	—	3,223,054	7,877,178
未 払 解 約 金	—	—	4,999,999	—	—	6,000,000
未 払 信 託 報 酬	71,099	61,968	64,422	67,748	60,513	58,080
未 払 利 息	208	127	109	233	28	59
そ の 他 未 払 費 用	92,659	82,870	85,290	92,133	85,290	82,452
(C)純資産総額(A-B)	1,461,189,968	1,409,165,753	1,432,083,332	1,375,704,612	1,348,511,814	1,295,708,698
元 本	1,882,907,169	1,818,968,188	1,781,039,533	1,676,521,028	1,611,527,105	1,575,435,770
次 期 繰 越 損 益 金	△421,717,201	△409,802,435	△348,956,201	△300,816,416	△263,015,291	△279,727,072
(D)受 益 権 総 口 数	1,882,907,169口	1,818,968,188口	1,781,039,533口	1,676,521,028口	1,611,527,105口	1,575,435,770口
1万円当たり基準価額(C/D)	7,760円	7,747円	8,041円	8,206円	8,368円	8,224円

(注) 期首元本額は1,876,946,421円、第114～119期中追加設定元本額は46,441,401円、第114～119期中一部解約元本額は347,952,052円です。

1. 楽天ボラティリティ・ファンド(適格機関投資家専用)

●損益の状況

第114期(自2023年 9月 9日 至2023年10月10日) 第117期(自2023年12月 9日 至2024年1月9日)
 第115期(自2023年10月11日 至2023年11月 8日) 第118期(自2024年 1月10日 至2024年2月8日)
 第116期(自2023年11月 9日 至2023年12月 8日) 第119期(自2024年 2月 9日 至2024年3月8日)

項 目	第114期	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期
(A) 配 当 等 収 益	1,240,033円	1,356,298円	1,202,086円	1,077,919円	813,383円	999,827円
受 取 利 息	1,048,788	1,073,819	1,127,201	881,081	634,820	764,979
そ の 他 収 益	191,190	286,490	81,564	203,485	178,000	233,213
支 払 利 息	55	△4,011	△6,679	△6,647	561	1,635
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△3,284,174	△822,646	△4,859,445	△3,548,108	△427,535	△1,891,244
売 買 益	39,450,129	38,025,616	78,795,390	76,164,857	61,239,020	44,456,962
売 買 損	△42,734,303	△38,848,262	△83,654,835	△79,712,965	△61,666,555	△46,348,206
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益	△38,744,686	△2,810,627	57,908,239	30,320,230	29,023,918	△13,827,495
取 引 益	23,643,003	16,246,806	57,910,689	51,563,759	30,340,216	4,530,209
取 引 損	△62,387,689	△19,057,433	△2,450	△21,243,529	△1,316,298	△18,357,704
(D) 信 託 報 酬 等	△207,687	△189,589	△194,994	△207,687	△190,554	△185,835
(E) 当 期 損 益 金 (A+B+C+D)	△40,996,514	△2,466,564	54,055,886	27,647,104	29,219,212	△14,904,747
(F) 前 期 繰 越 損 益 金	△37,585,163	△77,571,038	△78,342,378	△24,493,300	3,174,708	28,520,778
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	△341,252,617	△329,764,833	△322,888,670	△303,970,220	△292,186,157	△285,465,925
(配 当 等 相 当 額)	(1,036,581)	(1,001,921)	(981,030)	(924,691)	(888,843)	(1,046,984)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△342,289,198)	(△330,766,754)	(△323,869,700)	(△304,894,911)	(△293,075,000)	(△286,512,909)
(H) 計 (E+F+G)	△419,834,294	△409,802,435	△347,175,162	△300,816,416	△259,792,237	△271,849,894
(I) 収 益 分 配 金	△1,882,907	0	△1,781,039	0	△3,223,054	△7,877,178
次 期 繰 越 損 益 金 (H+I)	△421,717,201	△409,802,435	△348,956,201	△300,816,416	△263,015,291	△279,727,072
追 加 信 託 差 損 益 金	△341,252,617	△329,764,833	△322,888,670	△303,970,220	△292,186,157	△285,465,925
(配 当 等 相 当 額)	(1,036,581)	(1,001,921)	(981,030)	(924,691)	(888,843)	(1,046,984)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△342,289,198)	(△330,766,754)	(△323,869,700)	(△304,894,911)	(△293,075,000)	(△286,512,909)
分 配 準 備 積 立 金	432,649	1,645,303	1,054,015	3,153,804	29,170,866	21,457,592
繰 越 損 益 金	△80,897,233	△81,682,905	△27,121,546	—	—	△15,718,739

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益及び(C)先物取引等取引損益は期末の評価替えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(D)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<分配金の計算過程>

項 目	第114期	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期
(A) 配当等収益額 (費用控除後)	1,032,346円	1,166,709円	1,197,757円	1,070,065円	808,105円	813,992円
(B) 有価証券売買等損益額 (費用控除後・繰越欠損金補填後)	—円	—円	—円	1,078,841円	28,411,107円	—円
(C) 収益調整金額	1,036,581円	1,001,921円	981,030円	924,691円	888,843円	1,046,984円
(D) 分配準備積立金額	1,283,210円	478,594円	1,637,297円	1,004,898円	3,174,708円	28,520,778円
(E) 分配対象収益額 (A+B+C+D)	3,352,137円	2,647,224円	3,816,084円	4,078,495円	33,282,763円	30,381,754円
(F) 期末残存口数	1,882,907,169口	1,818,968,188口	1,781,039,533口	1,676,521,028口	1,611,527,105口	1,575,435,770口
(G) 収益分配対象額 (1万口当たり) (E/F×10,000)	17円	14円	21円	24円	206円	192円
(H) 分配金額 (1万口当たり)	10円	—円	10円	—円	20円	50円
(I) 収益分配金金額 (F×H/10,000)	1,882,907円	—円	1,781,039円	—円	3,223,054円	7,877,178円

1. 楽天ボラティリティ・ファンド(適格機関投資家専用)

■ 分配金のお知らせ

	第114期	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期
1万口当たり分配金	10円	0円	10円	0円	20円	50円

■ お知らせ

該当事項はありません。

2. SPDR® ブルームバーグ 米国国債1-3ヵ月 ETF

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 会 社	SSgAファンズ・マネジメント・インク
実質的な主要投資対象	残存期間1ヵ月以上3ヵ月未満の米国財務省証券
運 用 の 基 本 方 針	ブルームバーグ米国国債(1-3ヵ月)指数に連動する運用成果を目指す
管 理 報 酬 等 (年)	0.1356%

2. SPDR® ブルームバーグ 米国国債 1-3 ヶ月 ETF

■ 損益計算書

(2023年6月30日に終了する計算期間)

SPDR SERIES TRUST STATEMENTS OF OPERATIONS For the Year Ended June 30, 2023

	SPDR Bloomberg 1-3 Month T-Bill ETF
INVESTMENT INCOME	
Interest income — unaffiliated issuers	\$958,028,298
Dividend income — affiliated issuers	10,295,154
Unaffiliated securities lending income	1,565,966
Affiliated securities lending income	2,027,695
Foreign taxes withheld	—
TOTAL INVESTMENT INCOME (LOSS)	971,917,113
EXPENSES	
Advisory fee	33,963,335
Trustees' fees and expenses	269,896
Proxy voting expenses	820,514
Miscellaneous expenses	11,773
TOTAL EXPENSES	35,065,518
NET INVESTMENT INCOME (LOSS)	\$936,851,595
REALIZED AND UNREALIZED GAIN (LOSS)	
Net realized gain (loss) on:	
Investments — unaffiliated issuers	(19,485,691)
Investments — affiliated issuers	—
In-kind redemptions — unaffiliated issuers	(1,675,489)
Foreign currency transactions	—
Net realized gain (loss)	(21,161,180)
Net change in unrealized appreciation/depreciation on:	
Investments — unaffiliated issuers	10,141,449
Investments — affiliated issuers	—
Net change in unrealized appreciation/ depreciation	10,141,449
NET REALIZED AND UNREALIZED GAIN (LOSS)	(11,019,731)
NET INCREASE (DECREASE) IN NET ASSETS FROM OPERATIONS	\$925,831,864

2. SPDR[®] ブルームバーグ 米国国債1-3ヵ月 ETF

■組入資産の明細

(2023年6月30日現在)

SPDR BLOOMBERG 1-3 MONTH T-BILL ETF SCHEDULE OF INVESTMENTS June 30, 2023

Security Description	Principal Amount	Value	Security Description	Shares	Value
U.S. TREASURY OBLIGATIONS — 98.9%			State Street Navigator Securities Lending Portfolio II (d) (e)		
(a)			863,662,500 \$ 863,662,500		
U.S. Treasury Bill:			TOTAL SHORT-TERM INVESTMENTS		
4.57%, 7/6/2023	\$ 1,914,622,000	\$ 1,913,832,621	(Cost \$1,184,413,815)		
4.72%, 7/18/2023	1,333,089,000	1,330,299,231	1,184,413,815		
4.85%, 7/5/2023	1,520,598,000	1,520,183,531	TOTAL INVESTMENTS — 103.1%		
4.85%, 7/25/2023	1,332,721,000	1,328,648,791	(Cost \$29,035,689,647)		
4.90%, 7/11/2023	1,332,949,000	1,331,476,091	29,042,574,794		
4.93%, 8/8/2023	675,676,000	672,208,093	LIABILITIES IN EXCESS OF OTHER		
4.94%, 8/31/2023	2,083,985,000	2,066,355,466	ASSETS — (3.1)%		
4.95%, 7/20/2023	1,970,945,000	1,966,284,405	(865,367,969)		
4.97%, 8/29/2023	675,898,000	670,402,665	NET ASSETS — 100.0%		
4.98%, 8/15/2023	675,728,000	671,574,361	\$28,177,206,825		
5.00%, 8/1/2023	675,625,000	672,869,713	(a) Rate shown is the discount rate at time of purchase, not a coupon rate.		
5.03%, 8/3/2023	1,971,222,000	1,962,541,704	(b) The Fund invested in certain money market funds managed by SSGA Funds Management, Inc. Amounts related to these transactions during the period ended June 30, 2023 are shown in the Affiliate Table below.		
5.05%, 7/27/2023	1,970,832,000	1,964,241,203	(c) The rate shown is the annualized seven-day yield at June 30, 2023.		
5.06%, 8/17/2023	1,971,234,000	1,958,514,613	(d) The Fund invested in an affiliated entity. Amounts related to these transactions during the period ended June 30, 2023 are shown in the Affiliate Table below.		
5.06%, 8/22/2023	675,692,000	670,844,849	(e) Investment of cash collateral for securities loaned.		
5.07%, 8/10/2023	2,609,710,000	2,595,571,531			
5.23%, 7/13/2023	2,609,799,000	2,606,169,736			
5.25%, 8/24/2023	1,970,889,000	<u>1,956,142,375</u>			
TOTAL U.S. TREASURY OBLIGATIONS					
(Cost \$27,851,275,832)			<u>27,858,160,979</u>		
			Shares		
SHORT-TERM INVESTMENTS — 4.2%					
State Street Institutional U.S. Government Money Market Fund, Class G					
Shares 5.07% (b) (c)	320,751,315	320,751,315			